

「笑顔MVP」は選手がグラウンドで見せた最高の表情を紹介しています。次回はキミかも?



野は粘って完投
第51回 日本少年野球
春季全国大会予選
江戸崎ボーイズ
中学生の部
リスト杯準決勝では、横浜青葉ボーイズが麻生ボーイズを1点差で逃げ決勝進出。15日、初の代表切符を懸けて湘南ボーイズと対戦する。

茨城県支部
(3日・稻敷市新利根球場)
△代表決定戦
江戸崎ボーイズ
000
503
20
48

4回 小野意地完投
一挙逆転
エースが粘つて完投。打

来春の全国大会支部予選が各地で開催された。中学生の部は各支部それぞれ一枚の代表切符を争う。茨城は代表決定戦で江戸崎ボーイズが今春代表。霞ヶ浦高校付属ボーイズを逆転で破つて2年ぶり3度目の出場を決めた。神奈川予選を兼ねたリスト杯準決勝では、横浜青葉ボーイズが麻生ボーイズを1点差で逃げ決勝進出。15日、初の代表切符を懸けて湘南ボーイズと対戦する。



横浜青葉初春王手 創部40年目
麻生に競り勝ち決勝進出を決めた横浜青葉ナイイン

主戦 桧原 完投
横浜青葉ボーイズ
麻生ボーイズ
横浜青葉 桧原
織田 吉田 屋本
横浜青葉 桧原
山住 (麻) 山田士

▼準決勝	
横浜青葉ボーイズ	0 0
麻生ボーイズ	1 0
	0 1
×	0
	2 1

30チームで出場枠を争う
神奈川では、創部40年目の
横浜青葉が準決勝で麻生を
破つて2016年夏以来2度目、春は初めての全国大
会出場に王手をかけた。
立役者は復活をかけて先
発したエース右腕・桧原。先
きのある直球で内角を攻
める強気の投球を披露し、
1

9月の厚木大会は準々決
勝(VS座間)で桧原が7回
エースはチームメートとの
信頼関係も強調した。
桧原政与監督(54)から指
揮された3戦を森下、1
ここまで3戦を森下、1
相模ボーイズ

▼準決勝	
横浜青葉 桧原	0 0
相模ボーイズ	3 0
	0 1
×	0
	4 0

湘南は田代栄次監督(43)
が「(OBの中日投手)小
笠原以来の大器」という身
長187cmのエース左腕・
藤田が2安打完封。角度の
ある直球で詰めさせ、相模
2回に7
番・西川の中前打から2死
満塁として1番・矢田貝が
三遊間へ適時内野安打。続
く本郷の三塁へのゴロが
守りにミスが出て負けてし
まいました。冬にしつかり
練習します」と口元を結んだ。

2回に適時バント安打を決
め、室町、飯塚の連続適時打
も飛び出し3点追加。エー
スを愛護したこと。
2回に適時打を放つ
た霞ヶ浦高
・矢田貝



野安打を放つ
た霞ヶ浦高
・矢田貝

ボイズリーグ特集は毎週水曜日に掲載します

年生・津島、三宿の力投で
勝ち上がり、やっと巡ってきた先発のマウンドだっ
た。決勝の相手は支部最多・
豪・湘南。山田主将は「チ
ームの長所は勝負強い投手
陣と守備。ピッチャーを信
用して、はっきり自分の意
思を示してリードします」と
言い切った。